

OSSコンソーシアム

第9回総会

議案書



平成29年7月10日(月)

OSSコンソーシアム

## 目 次

平成 28 年度活動報告	1
平成 28 年度 組織構成	2
1. 組織構成	2
2. 各組織の役割	3
3. 役員及び運営委員	4
平成 28 年度 活動実績	5
1. 活動実績概要	5
2. 活動実績詳細	6
議案事項	
第1号議案 平成 28 年度収支報告承認の件	31
● 平成 28 年度 収支報告書	31
● 平成 28 年度 決算報告書	32
第2号議案 平成 29 年度事業／予算計画承認の件	35
● 平成 29 年度 事業計画	35
1. 活動指針	35
2. 会員	36
3. 運営体制	37
4. 活動予定	39
● 平成 29 年度 予算計画	50
第3号議案 平成 29 年度理事／監事選任の件	51
● 平成 29 年度 役員構成	51
● 平成 29 年度 役員プロフィール	52
1. 理事	52
2. 監事	53

# 平成 28 年度活動報告

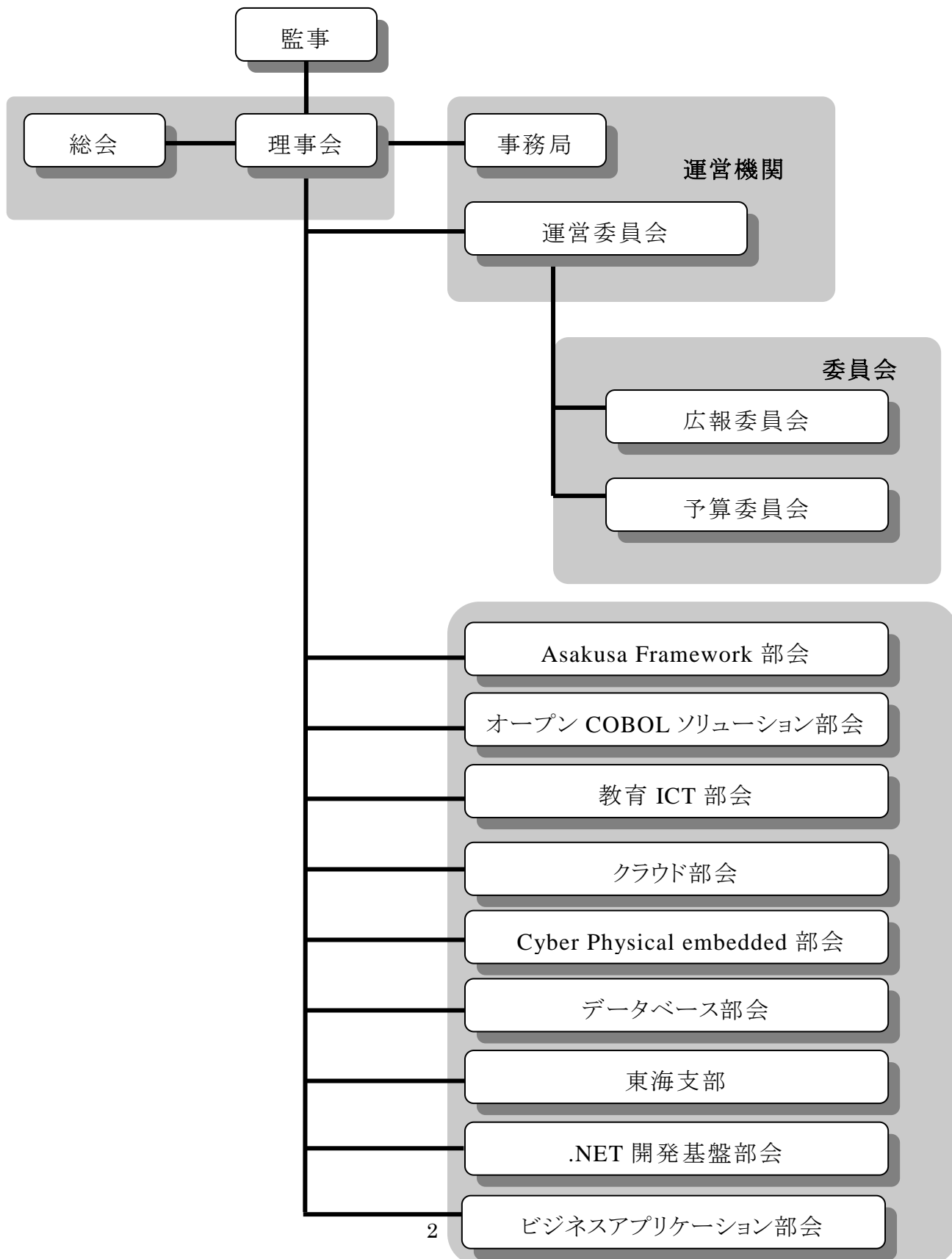
自:平成 28 年 7 月 1 日

至:平成 29 年 6 月 30 日

平成 28 年度 組織構成

1. 組織構成

平成 28 年度の活動における組織構成は以下のとおりです。



## 2. 各組織の役割

各組織の役割を以下に示します。

組織名	役割
議決機関	
総会	全会員で構成され、本会の運営に関する重要事項を決議する。 (詳細は会員規約を参照のこと)
理事会	全理事により構成され、主に以下の事項を決議する。 (1) 総会の決議した事項の執行に関する事項 (2) 総会に付議すべき事項 (3) 総会の議決を要しない会務の執行に関する事項 (詳細は会員規約を参照のこと)
監事	監査業務を担当する。 (詳細は会員規約を参照のこと)
運営機関	
事務局	本会の事務処理を行う。 (詳細は会員規約を参照のこと)
運営委員会	事務局及び、運営委員で構成され、以下を担当する。 (1) セミナー・イベントの企画 (2) 部会管理・調整 (3) その他、コンソーシアム全般の運営
広報委員会	(1) 広報・渉外活動 (2) 情報発信 (3) ホームページ運営
予算委員会	予算の審議
部会	部会の企画・立案、運営を行う。構成は次の通りとする。 (1) Asakusa Framework 部会 (2) オープン COBOL ソリューション部会 (3) 教育 ICT 部会 (4) クラウド部会 (5) Cyber Physical embedded 部会 (6) データベース部会 (7) 東海支部 (8) .NET 開発基盤部会 (9) ビジネスアプリケーション部会

## 3. 役員及び運営委員

平成 28 年度の当会の役員構成は以下のとおりです。

お名前	会社名	役職
会長		
渡辺 剛喜	サイバーコム株式会社	代表取締役社長
副会長		
竹岡 尚三	株式会社アックス	代表取締役会長兼社長
小田切 耕司	オープンソース・ソリューション・テクノロジー株式会社	代表取締役 チーフアーキテクト
吉田 行男	株式会社日立ソリューションズ	技術開発本部 研究開発部 主管技師
事務局長		
屋代 和将	株式会社マインド	取締役
理事		
永原 篤	株式会社オープンソース・ワークショップ	代表取締役
原田 慎太郎	株式会社キャッチボール・トウエンティワン	取締役
増田 芳憲	株式会社ゼンク	代表取締役
鶴川 徹	株式会社デジタル・ヒュージ・テクノロジー	代表取締役
溝口 則行	TIS株式会社	OSS 推進室長
杉本 等	株式会社パドラック	代表取締役
小林 敦	三菱電機インフォメーションシステムズ株式会社	産業・サービス事業本部 通信・ネットワーク営業部長
山崎 実	株式会社ビイガコーポレーション	代表取締役社長
監事		
大堀 健太郎	大堀・山本法律事務所	代表弁護士・弁理士

平成 28 年度、当会の運営委員としてご協力頂きました方々は以下のとおりです。

会議名	会社名
	株式会社アックス
	オープンソース・ソリューション・テクノロジー株式会社
	株式会社オープンソース・ワークショップ
	株式会社イージフ
	株式会社キャッチボール・トウエンティワン
	サイバーコム株式会社
	株式会社ゼンク
	株式会社デジタル・ヒュージ・テクノロジー
	TIS 株式会社
	東京システムハウス株式会社
	株式会社パドラック
	株式会社日立ソリューションズ
	株式会社ビイガコーポレーション
	株式会社マインド
	三菱電機インフォメーションシステムズ株式会社

## 平成28年度 活動実績

## 1. 活動実績概要

平成28年度のセミナー実績を以下に一覧表で示します。

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
コンソーシアム主催セミナー	●											
Asakusa Framework部会					●							
オープン COBOL ソリューション部会												●
教育 ICT 部会												
クラウド部会												
Cyber Physical embedded 部会		● ●									●	
データベース部会			●		●		●				● ●	
東海支部												●
.NET 開発基盤部会												
ビジネスアプリケーション部会					●			●				

平成28年度の宣伝活動を以下に一覧表で示します。

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
イベントへの参加			●		●		●					
メールマガジン	●	●	●	●			●	●	●	●		●

## &lt; イベントへの参加 &gt;

【平成28年9月1日】

「オープンソースカンファレンス 2016 .Enterprise」

【平成28年11月5日6日】

「オープンソースカンファレンス 2016 Tokyo/Fall」

【平成29年1月27日28日】

「オープンソースカンファレンス 2017 Osaka」

## &lt; 講師派遣 &gt;

実績なし

2. 活動実績詳細

2. 1. 会員数報告（ビジネス理事会員、ビジネス一般会員、賛助会員）

平成28年度期中入会会員数	: 会員5会員
平成28年度期中退会会員数	: 会員4会員
平成28年度末会員数	: 会員47会員

2. 2. セミナー開催実績

2. 2. 1. コンソーシアム主催

『オープンソースコンテスト発表会』

開催日時:2016/7/1 15:00-16:40

開催場所:ゲートシティ大崎 D ルーム

2. 2. 2. Asakusa Framework 部会主催

『2016 Asakusa Framework Day 』

開催日時:2016/11/25 13:00-16:00

開催場所:東京都新宿区市谷仲之町 4-39 市ヶ谷健保会館・会議室 F 室

2. 2. 3. オープン COBOL ソリューション部会主催

『第8回 オープン COBOL ソリューション部会セミナー』

開催日時:2017/6/9 15:00-17:30

開催場所:日本紙パルプ商事株式会社内 セミナールーム

2. 2. 4. 教育ICT部会主催

なし

2. 2. 5. クラウド部会主催

なし

2. 2. 6. Cyber Physical embedded 部会主催

『女子にも優しい IoT ハンズ・オンセミナー』

開催日時:2016/8/6 13:00-17:00

開催場所:組込みシステム技術協会(JASA) 会議室 A



『女子にも優しい IoT Azure ハンズ・オンセミナー』

開催日時:2016/8/23 18:30-22:00

開催場所:日本マイクロソフト株式会社 品川本社

『いまさら聞けない IoT クラウド超入門！～センサーからデータの見える化まで～』

開催日時:2017/5/19 19:00-21:00

開催場所:JASA 会議室

※データベース部会との合同セミナー

#### 2. 2. 7. データベース部会主催

『PostgreSQL on Azure 超入門』

開催日時:2016/9/30 19:00-21:00

開催場所:日本マイクロソフト株式会社 品川本社 31F セミナールーム

『オープンソースデータベース比較セミナー』

開催日時:2017/5/26 14:00-17:45

開催場所:TIS 株式会社 研修室

#### 2. 2. 8. 東海支部会主催

『ふじのくに ICT フォーラム設立記念 オープンデータ CMS を知る』

開催日時:2017/6/12 13:30-17:30

開催場所:ペガサート3階会議室 A(〒420-0857 静岡市葵区御幸町3番地の21)

#### 2. 2. 9. .NET 開発基盤部会主催

なし

#### 2. 2. 10. ビジネスアプリケーション部会主催

『Microsoft Azure のご紹介』

開催日時:2016/11/11 18:00-19:30

開催場所:オープンソース・ソリューション・テクノロジー株式会社

『.NET フレームワーク&SaaS 基盤 オープン棟梁を知る』

開催日時:2017/2/22 16:00-18:00

開催場所:ミューザ川崎シンフォニーホール 会議室2

## 2.3. 部会活動実績

### 2.3.1. Asakusa Framework 部会

#### 【2016年7月】

##### 1. 開催情報

開催日時: 2016年7月22日(金) 15:30-17:30

開催場所: ノーチラス・テクノロジーズ様 会議室

参加者 : 3社4名

##### 2. 内容

- 運営委員会報告
- (成果物)Asakusa Framework 適用判断ポイントについて
- (部会主催セミナー計画)2016 Asakusa Framework Day(仮)について

#### 【2016年9月】

##### 1. 開催情報

開催日時: 2016年9月2日(金) 15:30-17:30

開催場所: ノーチラス・テクノロジーズ様 会議室

参加者 : 7社7名

##### 2. 内容

- (部会主催セミナー計画)2016 Asakusa Framework Day(仮)について

#### 【2016年10月】

##### 1. 開催情報

開催日時: 2016年10月7日(金) 15:30-17:30

開催場所: ノーチラス・テクノロジーズ様 会議室

参加者 : 8社11名

##### 2. 内容

- (部会主催セミナー計画)2016 Asakusa Framework Day(仮)について

#### 【2016年12月】

##### 1. 開催情報

開催日時：2016年12月16日(金) 16:00-17:00

開催場所：ノーチラス・テクノロジーズ様 会議室

参加者：3社3名

2. 内容

- 2016 Asakusa Framework Day ふりかえり

【2017年1月】

1. 開催情報

開催日時：2017年1月20日(金) 15:30-17:30

開催場所：ノーチラス・テクノロジーズ様 会議室

参加者：5社5名

2. 内容

- 2016 Asakusa Framework Day ふりかえり
- 今後の活動内容について議論
- 2017年のスケジュールについて

【2017年3月】

1. 開催情報

開催日時：2017年3月10日(金) 15:30-17:30

開催場所：ノーチラス・テクノロジーズ様 会議室

参加者：5社5名

2. 内容

- 部会名称等の変更について議論
- 情報交換

【2017年5月】

1. 開催情報

開催日時：2017年5月16日(金) 15:30-17:30

開催場所：ノーチラス・テクノロジーズ様 会議室

参加者：5社5名

2. 内容

- 部会名称等の変更について再度議論
- 情報交換

## 2.3.2. オープン COBOL ソリューション部会

### 【2016年7月】

#### 1. 開催情報

開催日時:2016年7月19日(水) 16:30-17:30

開催場所: JP 情報センター様会議室

参加者 :5社9名

#### 2. 内容

- ・技術系テーマ
  - ・opensource COBOL のリリースについて
  - ・周辺ツールのリリースについて
- ・ビジネス系テーマ
  - ・OSC エンタープライズ東京への出展
  - ・Web に掲載するモデルケースについて議論
  - ・ノベルティ作成について

### 【2016年8月】

#### 1. 開催情報

開催日時:2016年8月26日(金) 16:30-17:30

開催場所: CIJ 様会議室

参加者 :7社9名

#### 2. 内容

- ・技術系テーマ
  - ・opensource COBOL のリリースについて
  - ・周辺ツールのリリースについて
- ・ビジネス系テーマ
  - ・Web の表示改定について議論

### 【2016年11月】

#### 1. 開催情報

開催日時:2016年11月2日(水) 16:30-17:30

開催場所: 日立ソリューションズ会議室

参加者 :5社6名

2. 内容

- ・技術系テーマ
  - ・opensource COBOL のリリースについて
- ・ビジネス系テーマ
  - ・OSC 大阪の出展(1/27-28)
  - ・Web の表示改定について議論
  - ・ダウンロード数の共有

【2016年12月】

1. 開催情報

開催日時:2016年12月6日(火) 16:00-17:30

開催場所: 東京システムハウス会議室

参加者 :8社12名

2. 内容

- ・技術系テーマ
  - ・opensource COBOL のリリースについて
  - ・周辺ツールのリリースについて
  - ・次期バージョンについてディスカッションを実施
- ・ビジネス系テーマ
  - ・OSC 大阪の出展(1/27-28)
  - ・ダウンロード数の共有

【2017年2月】

1. 開催情報

開催日時:2017年2月6日(月) 16:30-17:30

開催場所: JP 情報センター会議室

参加者 :6社12名

2. 内容

- ・技術系テーマ
  - ・opensource COBOL の構築手順資料の公開に向けてのディスカッション
- ・ビジネス系テーマ
  - ・OSC 大阪の出展(1/27-28)
  - ・英語サイトの修正

- ・部会セミナー開催に向けての検討
- ・ダウンロード数の共有

【2017年2月】

1. 開催情報

オンライン

2. 内容

- ・IT モダナイゼーション Summit について展示ブース協賛の方向
- ・部会セミナーについて6月開催にて調整

【2017年3月】

1. 開催情報

開催日時:2017年3月24日(金) 16:30-17:30

開催場所: CIJ 会議室

参加者 :6社11名

2. 内容

・技術系テーマ

opensource COBOL の構築手順公開に向けたディスカッションを実施

・ビジネス系テーマ

IT モダナイゼーションサミットにブース出展を行う。

部会セミナーの開催について再調整を実施

OSC 出展の希望について確認

・ダウンロード数の共有

【2017年4月】

1. 開催情報

開催日時:2017年4月24日(月) 16:30-17:30

開催場所: 東京システムハウス会議室

参加者 :5社8名

2. 内容

・技術系テーマ

opensource COBOL の構築手順を公開

次期バージョンに向けたディスカッション

・ビジネス系テーマ

IT モダナイゼーションサミットの出展報告

部会セミナーの当日スケジュール、コンテンツ調整

・ダウンロード数の共有

【2017年5月】

1. 開催情報

開催日時:2017年5月30日(火) 16:30-17:30

開催場所: 日立ソリューションズ会議室

参加者 :7社13名

2. 内容

・ビジネス系テーマ

部会セミナー開催に向けた調整

・次年度活動計画

・ダウンロード数の共有

【2017年6月】

1. 開催情報

開催日時:2017年6月9日(金) 15:00-17:30

開催場所: JP 情報センター会議室

参加者 :29名

2. 内容

部会セミナー

2.3.3. 教育 ICT 部会

【2016年7月】

1. 開催情報

開催日時:2016年7月24日(日) 13:00-17:30

開催場所: 芝浦工業大学 芝浦キャンパス

参加者 :親子17組34名

2. 内容

OSS コンソーシアム主催の部会ではないのですが、小学生向けのレゴを使ったプログラミング講座に参加してきました。

そこから学んだことなどを元に、OSS コンソーシアムとして必要な活動を検討していきたいと考えています。

【2016年8月～11月】

情報収集中

【2016年12月】

1. 開催情報

開催日時: オンラインによる活動

開催場所: OSS コンソーシアム Web

参加者 : 永原

2. 内容

教材データベースのダウンロード用ページを作成

【2017年1月】

1. 開催情報

開催日時: オンラインによる活動

開催場所: OSS コンソーシアム Web

参加者 : 永原

2. 内容

勉強会の計画の発表

【2017年2月】

1. 開催情報

開催日時: オンラインによる活動

開催場所: OSS コンソーシアム Web

参加者 : 永原

2. 内容

動画の作成と公開方法の練習

2.3.4. クラウド部会

【2016年8月】

1. 開催情報



部会開催

開催日時:2016年8月25日(木) 18:30-19:30

開催場所: TIS 株式会社

参加者 : 8社10名

2. 内容

部会

- ・今期活動テーマについて
- ・IoTの活動について

【2016年10月】

1. 開催情報

ロボホンワーキンググループ第0回&トイレ IoT 会

開催日時:

10月14日(金)17:00-19:00

参加者:

5社7名

2. 内容

- 1)ロボホン体験&今後の方針について
- 2)トイレ IoT について(ユニアデックス様 IoT 事例)

【2016年12月】

1. 開催情報、開催内容

(1) 第二次 Ansible ワーキンググループ第2回

(ア) 開催日時:12月22日(金)17:00-19:00

(イ) 場所:富士通@蒲田

(ウ) 参加者:3社3名

(エ) 内容

- ① 執筆内容の分担および確認
- ② ThinkIT に第一回目の原稿を入稿予定。公開は、2月中旬以降。  
記事の案は、下記。
  1. Ansible Tower 概要編
  2. Ansible Tower 基本編(インストールや基本操作)
  3. Ansible Tower 応用編(ACL など応用操作)

(2) ロボホンワーキンググループ第1回

(ア) 開催日時:12月05日(月)18:30-20:00

(イ) 場所:TIS

(ウ) 参加者:3社3名

(エ) 内容

- ① WGの進め方の確認。

【2016年12月】

1. 開催情報

(1) 第二次 Ansible ワーキンググループ

(ア) メールで情報共有しながら作業。

(イ) 内容

- ① 執筆内容の分担および確認、下記のように担当を変更。
  - 1. NSSOL:Ansible Tower 概要編
  - 2. HISOL:Ansible Tower 基本編
  - 3. 富士通:Ansible Tower 応用編
- ② ThinkITに第一回目の原稿を入稿予定。公開は、2月中旬以降。

【2017年3月】

1. 開催情報

(ア) 開催日時:3月29日(水)19:00-20:00

(イ) 場所:TIS

(ウ) 参加者:4社4名

(エ) 内容

- ① ミットアップ開催について

【2017年5月】

1. 開催情報

(ア) 開催日時:5月24日(火)18:00-19:00

(イ) 場所:ユニアデックス

(ウ) 参加者:3社3名

(エ) 内容

① 2017年度活動計画について

2. 3. 5. Cyber Physical embedded 部会

【2016年6月】

1. 開催情報

開催日時:2016年6月21日(火) 17:30～

開催場所: JASA 会議室

2. 内容

- ・女子部
- ・ハンズオン

【2016年8月】

1. 開催情報

開催日時:2016年8月1日(月) 17:30-19:00

開催場所:JASA 様会議室

2. 内容

- 1.女子部セミナー内容打合せ
- 2.CPE 部会セミナー開催概要検討
- 3.その他ハンズオン企画
- 4.共催:JASA OSS 活用委員会

【2016年10月】

1. 開催情報

開催日時:10月18日(火) 17:30-19:00

開催場所:JASA 様会議室

2. 内容

- 1.女子部セミナー総評
- 2.次回セミナー企画
- 3.山形出張セミナー内容確認
- 4.ハンズオン企画
- 5.予算確認
- 6.共催:JASA OSS 活用委員会

【2016年12月】

1. 開催情報

開催日時:12月20日 17:30-19:00

開催場所:JASA 様会議室

2. 内容

1.女子部について

2.次回セミナー企画

3.山形出張セミナー報告

4.機械学習系 OSS ハンズオン企画

5.共催:JASA OSS 活用委員会

【2017年2月】

1. 開催情報

開催日時:2月21日 17:30-19:00

開催場所:JASA 様会議室

2. 内容

1.女子部について

2.次回セミナー企画

3.機械学習系 OSS ハンズオン企画

4.共催:JASA OSS 活用委員会

【2017年4月】

1. 開催情報

開催日時:4月18日 17:30-19:00

開催場所:JASA 様会議室

2. 内容

1.女子部について

2.次回セミナー企画

3.機械学習系 OSS ハンズオン企画

2.3.6. データベース部会

【2016年8月】

1. 開催情報

開催日時:2016年8月2日(水) 16:00-17:30

開催場所: TIS 株式会社

参加者 :6社10名

2. 内容

- ・ハンズオンセミナーの打ち合わせ
- ・OSC2016 エンタープライズ東京の打ち合わせ
- ・OSC2016 Tokyo/Fall の打ち合わせ
- ・技術評論社 gihyo.jp の連載形態についての話し合い

【2016年9月】

1. 開催情報

開催日時:2016年9月28日(水) 16:00-17:30

開催場所: TIS 株式会社

参加者 :5社7名

2. 内容

- ・運営委員会連絡事項報告
- ・ハンズオンセミナーの打ち合わせ
- ・技術評論社 gihyo.jp の担当確認
- ・OSC2016 Tokyo/Fall の打ち合わせ

【2016年11月】

- ・11/5 OSC 2016 Tokyo/Fall 参加

→セミナー

セミナータイトル:『ビッグデータ活用を加速する! 分散 SQL エンジン Spark SQL のご紹介』

講師:日立ソリューションズ 倉又氏

【2016年12月】

1. 開催情報

開催日時:2016年12月8日(水) 16:00-17:10

開催場所: TIS 株式会社

参加者 : 5社8名

2. 内容

- ・運営委員会連絡事項報告
- ・ハンズオンセミナーの打ち合わせ
- ・技術評論社 gihyo.jp の担当確認
- ・OSC 2017 Osaka の打ち合わせ

【2017年1月】

- ・1/28 OSC 2017 Osaka 参加  
→OBCI(オープンソースビジネス推進協議会)との合同セミナー  
パネルディスカッションタイトル:  
《OBCI×OSScons Part2》パネルディスカッション  
『2017年のエンタープライズITでOSSが果たす役割 ～アプリからインフラまで～』

【2017年2月】

1. 開催情報  
開催日時:2017年2月20日(水) 16:00-17:20  
開催場所: TIS 株式会社  
参加者 : 6社9名
2. 内容
  - ・運営委員会連絡事項報告
  - ・技術評論社 gihyo.jp の担当確認
  - ・ハンズオンセミナー、予算消化の打ち合わせ

【2017年4月】

1. 開催情報  
開催日時:2017年4月20日(木) 16:00-17:10  
開催場所:※スカイプ会議のためなし  
参加者 : 3社4名
2. 内容
  - ・運営委員会連絡事項報告
  - ・技術評論社 gihyo.jp の担当確認
  - ・セミナー打ち合わせ

【2017年6月】

1. 開催情報

開催日時:2017年6月29日(木) 16:00-17:00

開催場所: 株式会社 TIS 西新宿三井ビル

参加者 : 2社3名

2. 内容

- ・運営委員会連絡事項報告
- ・2017年度 DB 部会活動方針について
- ・予算について

2.3.7. 東海支部

【2016年6月】

1. 開催情報

開催日時:2016年6月27日(月) 18:30～

開催場所: エイグローブ株式会社

2. 内容

- ・総会に係る提出資料などの確認対応
- ・エイグローブ(株)さんへの東海支部の活動説明
- ・本年度セミナー開催における日程の調整

【2016年8月】

1. 開催情報

開催日時:2016年8月19日(金)19:00～

開催場所: 株式会社パドラック(湖西市白須賀 6282)

2. 内容

- ・セミナー(東海支部)の開催調整
    - 時期:年明け(1月)を想定
    - 内容:オープンデータ、IOTに係るセミナーで検討
    - 他部会の協力を得られないか調整
- (Cyber Physical embedded 部会様、データベース部会様)

【2016年12月】

1. 開催情報

開催日時：2016年12月15日(木) 18:30-21:00  
開催場所：株式会社パドラック(湖西市白須賀 6282)  
参加者：3社3名  
株式会社パドラック 杉本 等  
エイグローブ株式会社 小粥 おさ美  
株式会社サイエンス・クリエイト 竹本 敦

2. 内容

セミナーなど今年度の活動に関する打合せ

【2017年4月】

1. 開催情報

開催日時：2017年4月26日(金)  
開催場所：豊橋サイエンスコア(豊橋市西幸町字浜池 333-9)  
参加者：2社2名  
株式会社パドラック 杉本 等  
株式会社サイエンス・クリエイト 竹本 敦

2. 内容

セミナーなど今年度の活動に関する打合せ

【2017年5月】

1. 開催情報

開催日時：2017年5月12日(金)  
開催場所：豊橋サイエンスコア(豊橋市西幸町字浜池 333-9)  
参加者：2社2名  
株式会社パドラック 杉本 等  
株式会社サイエンス・クリエイト 竹本 敦

2. 内容

セミナーなど今年度の活動に関する打合せ

2.3.8. .NET 開発基盤部会

【2016年7月】

● 有償サポート ワーキング

有償サポート案件の対応を開始。



- 開催日時:21日(案件打ち合わせ)
- 開催場所:Web会議
- 参加者:西野、サイバーコム(根釜さん、福山さん)
- SaaS開発ワーキング  
Ant-Survey(SaaS)開発の企画/営業/設計/開発の打合せ。
  - 開催日時:14、20日
  - 開催場所:Web会議
  - 参加者:西野、屋代さん

【2016年8月】

- 有償サポート ワーキング  
有償サポート案件対応中。
  - 開催日時:5日(案件打ち合わせ)
  - 開催場所:Web会議
  - 参加者:西野、サイバーコム(根釜さん、福山さん)
- SaaS開発ワーキング  
Ant-Survey(SaaS)開発の企画/営業/設計/開発の打合せ。  
ニュースリリースや、ユタのサテライトイベントでのデモを実施した。
  - 開催日時:18、22、23、25、31日
  - 開催場所:Web会議
  - 参加者:西野、屋代さん

【2016年9月】 ※ 東京出張のため15-17日にオフラインで開催予定

- 有償サポート ワーキング  
有償サポート案件の2件目を開始した。今後、エクスパンドさせる、アーキテクトタスクのオフロードや、コミュニティへのコントリビュートの件について打合せを実施する予定(コントリビュートするため、標準契約に留保条項を追加するなどしている)。
  - 開催日時:14日(Web会議)、15日(サイバーコム(関内))
  - 参加者:西野、サイバーコム(根釜さん、福山さん)
- SaaS開発ワーキング  
Ant-Survey(SaaS)開発の企画/営業/設計/開発の打合せ。9末にSaaS開発

基盤部分を Github の develop ブランチに追加予定 (License は CC0 を予定)

- 開催日時: 7 日 (Web 会議)、15 日、17 日 (マインド (川崎))
- 参加者: 西野、屋代さん

#### 【2016 年 10 月】

##### ● トピック

- Open 棟梁 v 01-80 は、7 日にリリース予定。
- Open 棟梁の使い方 (全 6 回) を 9 月 28 日に公開済み。

[https://www.osscons.jp/joq6z3xoj-537/#\\_537](https://www.osscons.jp/joq6z3xoj-537/#_537)

～ [https://www.osscons.jp/jo4dbq1h5-537/#\\_537](https://www.osscons.jp/jo4dbq1h5-537/#_537)

- その他、ブログ投稿 (近日公開予定)

[https://www.osscons.jp/jokrbnrt3-537/#\\_537](https://www.osscons.jp/jokrbnrt3-537/#_537)

##### ● 有償サポート ワーキング

- 開催日時: —
- 参加者: —
- 活動状況:

(1) 2 案件対応中。契約にコントリビュートのため留保条項を追加中。

(2) OSS コンソーシアム参画しているエネコムさんの案件も具現化。

こちらは WG メンバの対応では無さそう (西日本の経験者がスライド

##### ● SaaS 開発ワーキング

- 開催日時: 6 日 (Web 会議)
- 参加者: 西野、屋代さん
- 活動状況:

◇ Ant-Survey サービスのサービスインは、  
2016 年度末を目標に企画・営業、開発を進めている。

◇ 基盤部分は SaaS 開発基盤として以下の 2 分割してリリース予定。

- Open 棟梁 02-00: Open 棟梁のテンプレートを OWIN 対応し、  
ASP.NET Identity の認証サイトを追加してリリースする予定。

Ant-Survey サービスの基盤は、SaaS 型 (WebPay 課金対応) の  
コンテンツ配信、データ収集・分析プラットフォームとして基盤化。

#### 【2016 年 11 月】

- トピック
  - 活動情報の更新
    - [https://www.osscons.jp/jokrbnrt3-537/#\\_537](https://www.osscons.jp/jokrbnrt3-537/#_537)
  - その他、ブログ投稿(近日公開予定)
    - ◇ 01-80 リリースのアナウンス+  $\alpha$ 、02-00 予告など。
    - ◇ 社内で、PR 活動の計画などを立案。
- 有償サポート ワーキング
  - 開催日時:10月28日
  - 参加者:西野、福山さん、根釜さん
  - 活動状況:
    - ◇ 案件情報の共有
    - ◇ コントリビュートの件、情報共有
- SaaS 開発ワーキング
  - 開催日時:10月25日、11月7日(Web会議)
  - 参加者:西野、屋代さん、竹岡さん
  - 活動状況:
    - ◇ OpenCV 若しくは、FaceAPI の導入の検討
    - ◇ (HTML5+ネイティブ)Hybrid 型開発基盤の整備
    - ◇ 営業情報共有(展示会への出展、OFSC などへの提案を実施)

【2016年11月】

- トピック
  - BA 部会連携
    - ◇ セミナーの企画(2017/02/22)
    - ◇ MosP SaaS 化プロジェクトの企画
- SaaS 開発ワーキング
  - 開催日時:毎週木曜 定例 開催
  - 参加者:西野、屋代さん
  - 活動状況:
    - ◇ SaaS 開発基盤の開発。
      - ASP.NET Identity を使用した Idp & STS (OAuth2.0) の開発
    - ◇ Hybrid 型開発基盤 (HTML5+ネイティブ) の整備
      - WebView を使った Hybrid 型開発基盤の開発

- 顔認識についての調査 (OpenCV vs Google FaceAPI) の検討
- ◇ 営業情報共有

【2016年12月】

- トピック
  - Open 棟梁 V2.0 の開発進行中
    - テンプレート類のバージョンアップ  
VS2016、.NET4.6、OWIN 化、その他のモダナイゼーションを実施
    - サービス開発基盤の開発
      - ◇ 汎用認証 Web サイトの開発
        - ASP.NET Identity を使用した B2C 向け Idp の開発
        - OAuth 2.0 拡張仕様の外部ログイン用 STS の開発
        - オンライン決済サービス連携の検討を予定
      - ◇ Hybrid 型開発基盤 (HTML5+ネイティブ) の整備
        - WebView を使った Hybrid 型開発基盤の開発
        - Hybrid 型アプリケーションの認証方式の検討/開発
        - 顔認識 (Android + OpenCV) の検討を予定
- SaaS 開発ワーキング
  - 開催日時: 毎週木曜 定例 開催
  - 参加者: 西野、屋代さん

【2017年1月】

- トピック
  - Open 棟梁 V2.0 の開発進行中
    - テンプレート類のバージョンアップ  
VS2016、.NET4.6、OWIN 化、その他のモダナイゼーションを実施
    - サービス開発基盤の開発
      - ◇ 汎用認証 Web サイトの開発
        - OAuth2.0 + JWT アサーションを実装した。ほぼ整った。
        - オンライン決済サービス連携の検討を開始 (Stripe)
      - ◇ Hybrid 型開発基盤 (HTML5+ネイティブ) の整備
        - ペンディング —
- 有償サポート ワーキング

- 開催日時:1月25日
- 参加者:西野、福山さん、木幡さん
- 活動状況:
  - ◇ 案件情報の共有
  - ◇ コントリビュートの件、情報共有
- SaaS 開発ワーキング
  - 開催日時:毎週木曜 定例 開催
  - 参加者:西野、屋代さん
  - 活動状況 : 停滞中

#### 【2017年2月】

- トピック
  - Open 棟梁 V2.0 の開発進行中  
実装はほぼ完了。2017年3-4月あたりでリリース予定。
    - テンプレート類のバージョンアップ
    - サービス開発基盤の開発
      - ◇ 汎用認証 Web サイトの開発
        - OAuth2.0 + JWT アサーション
        - オンライン決済サービス連携の検討を開始 (Stripe)
- セミナー開催 (BA 部会セミナー)
  - 開催日時 : 2/22
  - 参加者 : BA 部会、福山

#### 【2017年3月】

- トピック
  - Open 棟梁 V2.0 の開発進行中  
テンプレートは4/3にリリース済み。  
汎用認証サイト含め4月末リリース予定。
    - テンプレート類のバージョンアップ“完了”
    - サービス開発基盤の開発
      - ◇ オンライン決済サービス連携の検討を開始 (Stripe)
      - ◇ 汎用認証サイトの開発
        - 実装のブラッシュアップ

- 脆弱性診断の実施。
  - 2017年上のプロモーション計画を作成、ブログ作成中。
- 有償サポート ワーキング
  - 開催日時 : WG 開催(3/17)
  - 参加者 : 西野、サイバーコム(根釜さん、木幡さん、福山さん)
  - 活動状況 : 客先訪問2件(3/15-16)、
- サービス開発ワーキング
  - 開催日時 : WG 開催(3/15)
  - 参加者 : マインド(屋代さん)
  - 活動状況 : issueの補足に難航(基盤側は順調)

#### 【2017年4月】

- トピック
  - Open 棟梁 v 2.0 のリリースの件
    - 汎用認証サイトが、脆弱性診断テスト遅延でリリースが5中頃に延期。  
現状で脆弱性診断は問題無しで、開示前のチェックはクリアしている。
    - 2017年上のプロモーション計画を作成、ブログ作成中。
  - Sensor Tweet を行った。
    - ◇ Win10 IoT Core で ApplePi 上の BME280 の情報を Twitter に Tweet。
    - ◇ この手順は、全て Wiki に書いているので、ブログ側に投稿を行う。
    - ◇ v 2.0 以降は .NET Standard に対応し、Linux サポートを拡大していく。

#### 【2017年5月】

- トピック
  - Open 棟梁 v 2.0 のリリースの件
    - 5 末にリリース済み。
    - ブログ 1-2 回を公開済み。
    - 他社(広島)での利用を開始。
  - 汎用認証サイト
    - 某社 IdP として導入中
    - SaaS 提供企業の IdP と  
OAuth2 で Hybrid な ID-FED を行う。
  - 組み込み、IoT

CPEと部会連携について模索をしている。

### 2.3.9. ビジネスアプリケーション部会

【2016年7月】

#### 1. 開催情報

開催日時:2016年7月12日(火)

#### 2. 内容

次回活動として Azure と OSS をテーマに勉強会を企画

日程を調整中

【2016年10月】

#### 1. 開催情報 部会ミーティング

開催日時:10月14日

開催場所:マインド社

参加者 :堀越、杉本、増田

#### 2. 内容 11月開催の勉強会のに関する内容確認

【2016年11月】

#### 1. 開催情報 部会ミーティング

開催日時:11月11日

開催場所:OSSTech 社

参加者 :7名

#### 2. 内容 「Microsoft Azure のご紹介」(勉強会形式)

【2017年1月】

#### ■1月27日～28日 OSC 大阪へ参加

BA部会のセミナーではITトレンドのソフトウェアジャンルから、業務アプリケーションと  
思わしきカテゴリのほとんどでオープンソースソフトウェアが既にあることをお伝えし、  
会員企業の OSS ソフトウェア意外も含めて概略をお伝えしました。

それなりに興味を持っていただけたのではないかと感じました。

業務アプリケーション部会の立場からパネルディスカッションに参加しました。

前回同様、大阪はブースよりもセミナーに来てくれる人が多い印象で、初日のセミナーは立ち見が出るほどでした。

【2017年2月】

【2/22(水)】ビジネスアプリケーション部会勉強会 開催

5名参加

技術寄りの話がメインでしたが、ひとつのテーマについて掘り下げて勉強することが出来たので理解が深まりました。

「.NET フレームワーク&SaaS 基盤 オープン棟梁を知る」

開催日時:平成29年2月22日(水) 16:00-18:00(予定)

開催場所:神奈川県川崎市幸区堀川町580-16 川崎テックセンター1階



## 第1号議案

## 平成28年度収支報告承認の件

自:平成28年7月1日 至:平成29年6月30日

## 平成28年度 収支報告書

単位(円)

平成28年度の収支結果を以下に示します。

勘定科目	予算額	実績額	対比	備考
<b>収入の部</b>				
前年度繰越金	¥2,456,470	¥2,456,470	100.00%	
年会費	¥3,048,000	¥2,851,676	93.56%	
受取利息	¥0	¥26		
前受金	¥0	¥0		
雑収入	¥0	¥178,400		
未払金	¥0	¥0		
前払金	¥0	¥0		
未収金	¥0	¥0		
<b>収入の部合計</b>	<b>¥5,504,470</b>	<b>¥5,486,572</b>	<b>99.67%</b>	
<b>支出の部</b>				
<b>広報・渉外対応関連費用</b>				
総会開催費	¥900,000	¥826,700	91.86%	飲料代、交通費、コピー費、懇親会
セミナー開催費	¥900,000	¥569,400	63.27%	講師派遣30万 OSC64.8万
宣伝広告費	¥300,000	¥72,224	24.07%	会員募集等印刷費、展示会出展費用、名刺、ポスター、封筒
広報委員会	¥50,000	¥0		
事務消耗品費	¥20,000	¥0	0.00%	判子、朱肉、領収書等、切手
サーバー運用費	¥421,200	¥486,000	115.38%	サーバーレンタル
通信費	¥50,000	¥32,293	64.59%	
雑費	¥100,000	¥0	0.00%	
<b>部会運営費用</b>				
部会支援費	¥1,200,000	¥401,981	33.50%	
<b>事務関連費用</b>				
業務委託費	¥864,000	¥864,000	100.00%	事務局委託費
監事委託料	¥0	¥0		相殺のため出入り無し
<b>その他</b>				
未払金	¥0			
予備費	¥699,270	¥2,233,974	319.47%	
<b>支出の部合計</b>	<b>¥5,504,470</b>	<b>¥5,486,572</b>	<b>99.67%</b>	

## 平成28年度 決算報告書

平成28年度収支報告に関する下記資料を以下に添付いたします。

- 事業収支計算書
- 貸借対照表
- 財産及び債務目録
- 監査報告書

## (1) 事業収支計算書

単位(円)

収入の部	
前年度繰越金	¥2,456,470
年会費	¥2,851,676
雑収入	¥178,400
受取利息	¥26
未払金	¥0
前払金	¥0
未収金	¥0
収入の部合計	¥5,486,572

支出の部	
総会開催費	¥826,700
セミナー開催費	¥569,400
宣伝広告費	¥72,224
事務消耗品費	
サーバー運用費	¥486,000
通信費	¥32,293
雑費	
部会支援費	¥401,981
事務局委託費	¥864,000
監事委託料	¥0
未払金	¥0
予備費	¥2,233,974
支出合計	¥5,486,572

## (2) 貸借対照表

単位(円)

科目	金額
資産合計	¥2,233,974
流動資産	¥2,233,974
現金・預金	¥2,233,974
未収金	¥0
貯蔵品	¥0
負債合計	¥0
流動負債	¥0
前払金	¥0
未払金	¥0
財産合計	¥2,233,974

## (3) 財産及び債務目録

単位(円)

科目	細目	金額
財産		¥2,233,974
普通預金	三井住友銀行川崎支店	¥2,127,703
現金		¥106,271
未収金		¥0
債務		¥0
立替金		¥0
前払金		¥0
未払金		¥0

# 監査報告書

平成 29 年 6 月 29 日

OSS コンソーシアム

会長 渡辺 剛喜

監事 大堀・山本法律事務所

大堀 健太郎

私監事は、OSS コンソーシアム規約第31条に基づき平成 28 年 7 月 1 日より平成 29 年 6 月 30 日までの平成 28 年度における会計及び業務について監査を行い、次のように報告致します。

## 記

### 1. 監査の方法と概要

- (1) 会計監査の為、帳簿並びに関係書類の閲覧をし、貸借対照表、収支計算書、財産目録について検討し、必要と思われる監査手続きを用いて調査した。
- (2) 業務監査の為、関係書類を閲覧し、業務執行について検討し、必要と思われる監査手続きを用いて調査した。

### 2. 監査意見

- (1) 貸借対照表、収支計算書、財産目録は会計帳簿の記載金額と一致し、法令及び規約に従って、OSS コンソーシアムの財産及び収支を正しく示していると認める。
- (2) 活動報告書の内容及び業務執行に関して、不正行為または法令もしくは規約に違反する事実はないことを認める。

## 第2号議案

### 平成29年度事業／予算計画承認の件

自：平成29年7月1日 至：平成29年6月30日

#### 平成29年度 事業計画

平成29年度の本会の活動計画を以下に示します。

はじめに

本会は平成21年7月の発足より、エンドユーザがOSSの更なる導入を、また今以上に使いやすく、安心して使えるOSSの普及を目指して、より多くの声をOSSビジネスの企業へ発信するためにエンドユーザ、公共機関、学生の方々まで参加そして発言できるよう会員の範囲を広げて活動を行っております。今年度は下記活動指針を掲げ活動いたします。皆様のご賛同をお願いするとともに、ご一緒に本会の支援をお願いいたします。

#### 1. 活動指針

##### 1.1. 基本ポリシー

- ・ ビジネスとしてのOSSをメインテーマとして、OSS市場活性化に向けた問題点の解決や利点の発展を活動主眼とする。
- ・ ユーザが参画できるようなコンソーシアム環境の整備及び活動の実現を目指す。

##### 1.2. 目的

(1)会員企業(ユーザ)のOSS採用促進、(2)会員企業(ベンダー)のOSSビジネスの推進、(3)OSS市場の活性化貢献を実現することにより、日本国内のIT産業の健全なる拡大に寄与することを目的とする。

##### 1.3. 活動内容

- ・ OSSコンソーシアムWebサイトによる会員・外部向け情報提供
- ・ メールングリストによるOSSコンソーシアムの情報伝達
- ・ メールマガジンによる会員・外部向け情報提供
- ・ OSSコンソーシアム総会、各部会、各種セミナーの運営
- ・ 各種委員会活動の実施

- 運営委員会
- 広報委員会
- 予算委員会

- ・ 前各号に掲げるもののほか、本会の目的を達成するために必要な活動

## 2. 会員

### 2.1. 会員組織

会員組織は以下の3グループからなります。

- ① ビジネス理事会員 …… OSS コンソーシアム理事企業  
活動運営費として年会費は有料(9万6千円)です。
- ② ビジネス一般会員 …… OSS 関連のテクノロジーそのものでビジネスを実施もしくは計画されている企業、団体・個人  
活動運営費として年会費は有料(6万円)です。
- ③ ビジネス準会員 ……一般会員の期限付き試用会員  
半年間を限度とし無料で活動が可能です。  
活動運営費は無料です。
- ④ 賛助会員 ……OSS 関連のテクノロジーを利用している企業、団体、個人  
活動運営費として年間一口(6000円)以上の寄付を頂きます。

### 2.2. 会員目標

平成28年度末の会員は以下の通りです。

理事会員	一般会員	準会員	賛助会員
12 会員	31 会員	4 会員	4 会員

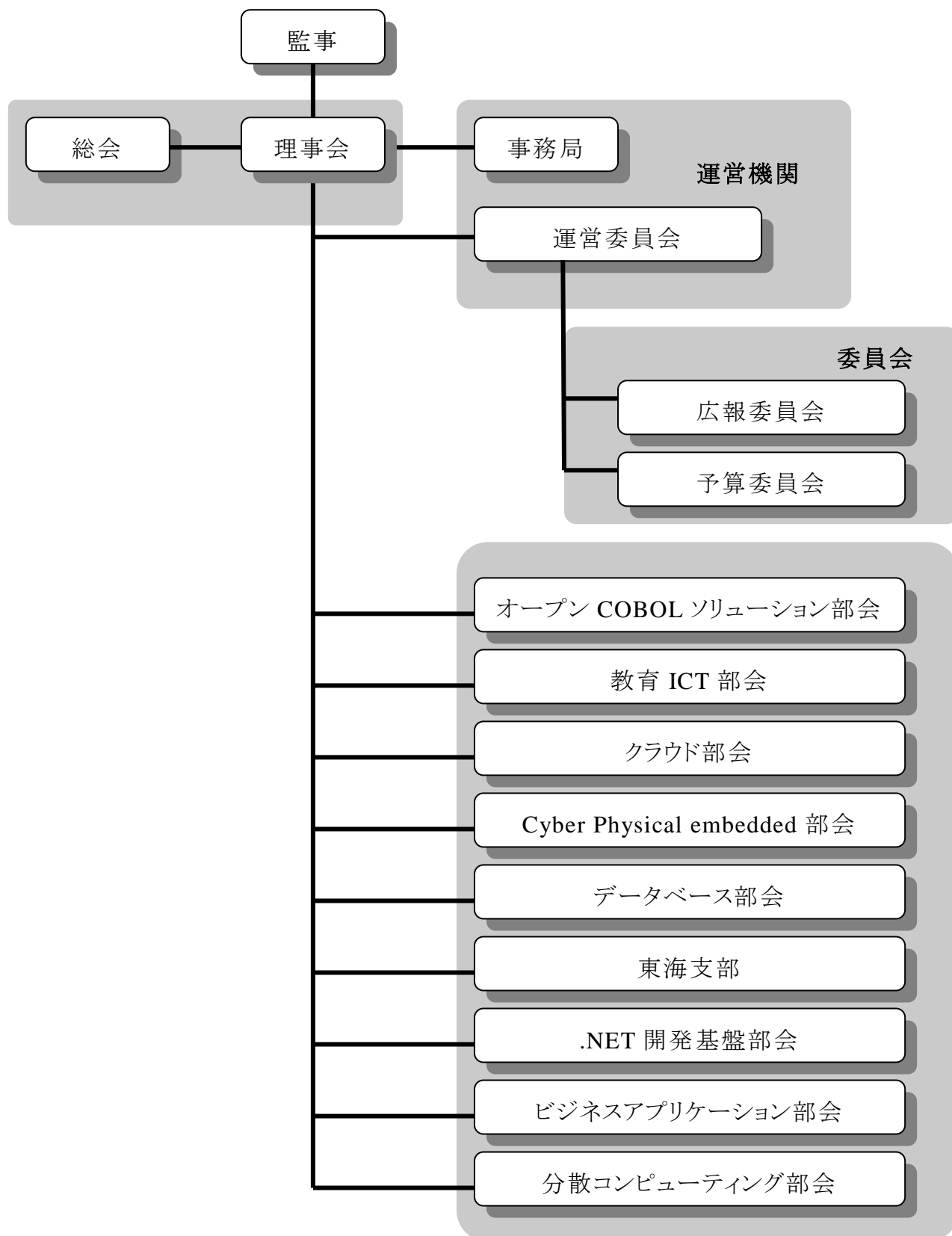
平成29年度の会員計画は以下のとおりです。

理事会員	一般会員	準会員	賛助会員
12 会員	35 会員	5 会員	5 会員

3. 運営体制

3.1. 本会組織図

平成29年度の本会の組織を以下に示します。



## 3.2. 各組織役割

各組織の役割を以下に示します。

組織名		役割
議決機関		
総会		全会員で構成され、本会の運営に関する重要事項を決議する。 (詳細は会員規約を参照のこと)
理事会		全理事により構成され、主に以下の事項を決議する。 (1) 総会の決議した事項の執行に関する事項 (2) 総会に付議すべき事項 (3) 総会の議決を要しない会務の執行に関する事項 (詳細は会員規約を参照のこと)
監事		監査業務を担当する。 (詳細は会員規約を参照のこと)
運営機関		
事務局		本会の事務処理を行う。 (詳細は会員規約を参照のこと)
運営委員会		事務局及び、運営委員で構成され、以下を担当する。 (1) セミナー・イベントの企画 (2) 部会管理・調整 (3) その他、コンソーシアム全般の運営
	広報委員会	(1) 広報・渉外活動 (2) 情報発信 (3) ホームページ運営
	予算委員会	予算の審議
部会		部会の企画・立案、運営を行う。構成は次の通りとする。 (1) オープン COBOL ソリューション部会 (2) 教育 ICT 部会 (3) クラウド部会 (4) Cyber Physical embedded 部会 (5) データベース部会 (6) 東海支部 (7) .NET 開発基盤部会 (8) ビジネスアプリケーション部会 (9) 分散コンピューティング部会

## 3.3. 運営委員会

運営委員の方々は以下の通りです。

運営委員には、積極的に本会運営に携わる方々が自薦他薦にて参加頂いております。主には理事企業の代表者と運営担当者、部会リーダー、及びその他本会運営において重要な役割を担う方々が参加しており、日々の運営内容を整理・調整・推進して参ります。



会議名	会社名
運営委員会	株式会社アックス
	株式会社イージフ
	オープンソース・ソリューション・テクノロジー株式会社
	株式会社オープンソース・ワークショップ
	株式会社キャッチボール・トゥエンティワン
	サイバーコム株式会社
	株式会社ゼンク
	株式会社デジタル・ヒュージ・テクノロジー
	TIS 株式会社
	東京システムハウス株式会社
	株式会社パドラック
	株式会社日立ソリューションズ
	株式会社ビイガコーポレーション
	株式会社マインド
	三菱電機インフォメーションシステムズ株式会社
ユニアデックス株式会社	
広報委員会	株式会社パドラック
	株式会社デジタル・ヒュージ・テクノロジー
予算委員会	株式会社アックス
	株式会社イージフ
	株式会社オープンソース・ワークショップ
	サイバーコム株式会社
	株式会社ゼンク
	株式会社デジタル・ヒュージ・テクノロジー
	TIS 株式会社
	東京システムハウス株式会社
	株式会社ノーチラス・テクノロジーズ
	株式会社パドラック
	株式会社日立ソリューションズ
	株式会社マインド
	有限会社ランカードコム

#### 4. 活動予定

##### 4.1. 全体活動概要

- ① セミナー  
テクニカル、マーケティングセミナーの実施
- ② 部会  
ソリューション提供のための情報交換、勉強会の実施
- ③ 主催イベント(設立セミナー)  
OSSにかかわる今後の動向セミナー
- ④ オンライン情報提供(メールマガジン)  
OSS 関連情報の電子メールでの配信

## ⑤ 会員優遇

OSS 関連の会員向けメニューの提供

## ⑥ 広報・宣伝

他社・他団体主催イベントに参加し、当団体活動及び成果物を発表

## ⑦ 他団体との協業

他団体との交流を通じて、互いのリソースを活用する事でシナジー効果を発揮

## 4. 2. セミナー

部会と連携して、対応製品の紹介や技術情報を提供するセミナーを企画いたします。

OSS 関連の情報を欲しい方対象の情報提供する活動になります

セミナー名称	開催計画
オープン COBOL ソリューション部会主催セミナー	年 1 回
教育 ICT 部会主催セミナー	未定
クラウド部会主催セミナー	年 1 回
Cyber Physical embedded 部会主催セミナー	年 3 回
データベース部会主催セミナー	年 2 回
東海支部主催セミナー	年 1 回
.NET 開発基盤部会主催セミナー	未定
ビジネスアプリケーション部会主催セミナー	年 4～5 回
分散コンピューティング部会主催セミナー	年 1 回

## 4. 3. 部会活動

平成 29 年度は以下の 9 部会を予定しております。会員各位の積極的なご参加をお待ちしております。

## 4. 3. 1. オープン COBOL ソリューション部会

## (1)目的

- 基幹システムでの OSS 普及を背景として、プロプライエタリな環境が一般的な COBOL の開発においてもオープンソースのメリットを活かすため、OSS COBOL を技術・ビジネスの両面からサポートできるように整備していき、基幹システムにおける OSS 化の普及・促進に貢献する。

## (2)参加対象

- OSS COBOL を基幹システムに提供している企業、技術者
- OSS COBOL を基幹システムで利用しているユーザ
- OSS COBOL を基幹システム採用に興味のある企業、技術者、ユーザ

## (3)活動内容

- 国内でも実績のある OSS COBOL の OpenCOBOL 1.1 pre-release をベースに、処理系自身の既知のバグや未実装機能および有用と思われる拡張機能などの情報を共有する。そのうえで、基幹システムへの適用を促進するための修正・拡張をリリースする
- オンライン・Face-to-Face ミーティングで各社取り組みの相互プレゼンテーションを行い、参加企業間で OSS COBOL を中心としたソリューションビジネスの検討、又協業を検討する
- ミーティングの実施
- セミナーの開催(年1回の部会セミナー、および、OSC 参加)

#### (4)活動周期

- 1～2ヶ月に一度、ミーティングを開催
- ML、Web での情報交換
- Github 等による開発

#### (5)メリット&成果物

- 修正・拡張版の OpenCOBOL(名称:opensource COBOL)、パッチの配布
- opensource COBOL を基幹システムに導入するための情報の入手
- opensource COBOL をベースとした協業の検討
- セミナー実施、報告

#### (6)リーダー名

- 有限会社ランカードコム 代表取締役 峰松 浩樹
- 東京システムハウス株式会社 マイグレーションソリューション部  
開発課 スペシャリスト 井坂 徳恭

### 4.3.2. 教育 ICT 部会

#### (1)目的

- 教育界でのスムーズな ICT 導入を補助するため、オープンソースの利活用を考え、ワークショップなどで周知する。
- 学校 ICT ワークショップというイベントで地方セミナーを企画・実施する。

#### (2)参加対象

- 教育関係者や教育関係の ICT にかかわる方。

#### (3)活動内容

- オープンソースを使用したプログラミング教育への提案
- E ラーニングソフトの機能検証と利用方法の習得

- ・ 技術的なディスカッションおよびセミナーの開催
- ・ ユーザ間、ベンダ間の情報交換
- ・ 各 OSS コミュニティとの連携と相互協力

(4)活動周期

- ・ 調整中

(5)メリット&成果物

- ・ 教育業界における ICT の活用方法を学べます。

(6)リーダー名

- ・ 株式会社オープンソース・ワークショップ 代表取締役 永原 篤

(7)報告事項

- ・ 教育 ICT 部会として、2015 年度より活動させていただき、管理職を含めた学校教員や IT 事業者などに参加していただき、教育 ICT についての情報交換会を複数回にわたって開催させていただきました。
- ・ その結果、教育 ICT として求められていることが非常に多岐にわたることがわかりました。
- ・ 現在、教育に寄与できるオープンソースという観点で、再度、活動内容を見直しております。
- ・ そのため、2017 年度は休部させていただき、活動内容が確定してきた段階で、再開させていただきます。期待していただいている皆様には申し訳ございませんが、いましばらく、お待ちいただけますようお願いいたします。
- ・ 休部中も、活動内容の検討は続けておりますので、案を持ち寄っていただくことは、とても有難く、お聞きします。その際は部会リーダーまで、ご連絡いただければ幸いです。

#### 4. 3. 3. クラウド部会

(1) 目的

(ア) クラウド運用環境自動化構築のために活用するオープンソースやビジネスへの影響についての情報共有

- ① OpenStack 等のクラウド基盤を構築するためのオープンソースだけではなく、運用管理や自動構築向けのオープンソースなどクラウド基盤を運用するためのオープンソースも含めて、どのようなオープンソースがあり、どのように活用できるかについて、部会内で情報共有を図る。
- ② クラウド上でオープンソースを活用することによるビジネスへの影響についても

情報共有を図る。

(イ) IoT とクラウドとの親和性の実証実験の実施

- ① IoT 化に伴う膨大なデータをクラウド上で扱う上での課題について、実証実験で明らかにする。

(2) 参加対象

- (ア) オープンソースを活用したクラウドソリューションを提供している企業
- (イ) オープンソースを活用したクラウドソリューションを提供している技術者
- (ウ) オープンソースを活用したクラウドソリューションを提供しているユーザ

(3) 活動内容

(ア) ミーティングの実施(隔月1回実施)

- ① オープンソースを活用したクラウドソリューション及びクラウドビジネスの紹介
- ② 新技術の調査(ex.API 管理 等)

(イ) 実証実験の実施

- ① Raspberry Pi 等のデバイスを活用し、クラウド(AWS or Azure or Bluemix 等)と連携し、AP 開発等による実証実験を行う。

(ウ) 自動化ツール Ansible WG の開催

- ① Ansible に対する理解
- ② Playbook の作成及びメンテナンス

(エ) セミナーの開催

- ① 部会主催セミナーの実施(年1回)

(4) 活動周期

- (ア) 隔月1回のミーティング及びメールリングリストにより活動を実施する

(5) メリット&成果物

(ア) メリット:

- ① クラウドソリューション提供企業の生の情報の入手
- ② クラウドソリューション提供企業との協業の検討

(イ) 成果物:

- ① クラウドを構成する OSS に関する情報
- ② 実証実験の結果による知見の共有・セミナー等での報告。
- ③ Ansible Playbook

(6) リーダー

- (ア) 株式会社日立ソリューションズ 技術革新本部 研究開発部  
主管技師 吉田 行男

(イ) ユニアデックス株式会社 クラウド ITO サービス事業本部

本部長補佐 田淵 秀

#### 4. 3. 4. Cyber Physical embedded 部会

##### (1)目的

IoT/組込み分野、ロボット/自動運転とそのため的人工知能(AI)分野などで使用されるオープンソース・ソフトウェア(OSS)の情報収集を行い、それらの特徴の議論を行い、情報を整理&共有する。また、当該分野における OSS の普及・利用の促進を行う。

##### (2)参加対象

IoT/組込み、ロボット、自動運転、その人工知能分野の OSS に興味がある人

##### (3)活動内容

ROS,OpenRTM-aist,OpenEL,OpenCV(ロボット、自動運転、画像認識)

TensorFlow, Chainer,Caffe,LIBLINEAR,SVM-perf(機械学習)

OPS5,SBCL,Clisp,SWI-Prolog(AI 言語)

Android,Linux,BSD,OpenSolaris(OS)

GTK,OpenGL ES (GUI/グラフィックス)

などの IoT/組込み応用、ロボット/自動運転への適用について調査や、議論する。

適宜、OSS 普及振興のためのセミナーを開催する。

##### (4)活動周期

活動周期は、原則として、二ヶ月に一度の頻度で部会を開催

場所:原則として、都内

##### (5)メリット&成果物

IoT/組込み、ロボット/自動運転分野での OSS 活用技術及び動向に関する最新情報が入手できる

部会での調査・議論結果を成果物として展開する

部会主催のセミナー実施

##### (6)リーダー名

株式会社アックス 代表取締役会長兼社長 竹岡 尚三

TIS 株式会社 AI サービス事業部 AI サービス企画開発部 主査 佐伯 純

#### 4. 3. 5. データベース部会

##### (1)目的

- データベース領域でのオープンソースの更なる発展促進を図る。

(2)参加対象

- オープンソースデータベースを活用したソリューション、サービスを提供している企業、技術者
- 上記ソリューション、サービスを活用している、もしくは興味のあるユーザ

(3)活動内容

- 特定のプロダクトにとらわれず、第三者的な立場で様々なデータベースの情報を収集し、それらをユーザ・ベンダにフィードバックする機会を提供する
- データベースの垣根を超えたイベントなどを開催する

(4)活動周期

- 隔月1回程度の部会ミーティングを実施予定

(5)メリット&成果物

- 部会参加各社の情報交換(事例・検証情報など)
- セミナーでの発表機会、アンケート結果の共有
- オープンソースデータベース関係者との交流

(6)リーダー名

- TIS 株式会社 IT 技術基盤本部  
IT 基盤技術推進部主査  
山本 文彦
- 株式会社デジタル・ヒュージ・テクノロジー  
才藤 かずら

#### 4.3.6. 東海支部

(1)目的

東海地方におけるオープンソースソフトウェアの普及および利用促進に向けた活動を行う

(2)参加対象

オープンソースソフトウェアに興味のある方  
オープンソースソフトウェアを利用している方  
オープンソースソフトウェアのビジネスを検討している方  
オープンソースソフトウェアの情報交換をしたい方

(3)活動内容

「オープン」をキーワードにした地元 IT コミュニティの支援  
オープンソースソフトウェア関連イベント紹介

オープンソースソフトウェア関連セミナーの開催  
オープンソースソフトウェア利用の相談  
オープンソースソフトウェア開発のオフショアの調査  
オープンソースソフトウェア案件の海外進出調査

(4)活動周期

2ヶ月に1回程度のミーティングで活動  
ML および Web 上での情報交換

(5) 活動計画

2017年8月 定例ミーティング  
2017年10月 定例ミーティング  
2017年12月 浜松IT系勉強会合同勉強会 後援  
2017年2月 定例ミーティング  
2018年3月 International Open Data Day 2018 in 湖西市 後援  
2018年4月 定例ミーティング  
2018年6月 主催セミナー  
※その他、オープンデータ浜名湖 Night (2ヶ月 1回開催)へ後援参加  
※子ども向けプログラミング、電子工作教室などの開催  
※ふじのくに ICT フォーラムとの協業  
※しずおかオープンデータ推進協議会との協業

(6)メリット&成果物

オープンソースソフトウェアについての最新情報の取得  
オープンソースソフトウェアに関する自社サービスなどの宣伝  
オープンソースソフトウェアに関する協業の構築  
オープンソースソフトウェアに関するビジネスの発掘

(7)支部長

株式会社パドラック 代表取締役 杉本 等

(8)事務局

株式会社サイエンス・クリエイト 事業部 係長 竹本 敦

4.3.7. .NET 開発基盤部会

(1)目的

- issue を解決する技術的なアウトプットを行う。

(2)参加対象



- 解決すべき issue を持っているユーザ、企業。
- issue の解決方法などを検討する技術者、企業。

(3)活動内容

- issue を解決する技術的なアウトプットの作成。
- アウトプットについてのセミナー開催、カンファレンス出展。

(4)活動周期

- 不定期、サブワーキング毎に活動します。

(5)メリット&成果物

- ナレッジの蓄積・利用、最新技術の習得。
- アウトプットを使用したソリューション・サービスの開発が可能。

(6)リーダー名

株式会社 日立ソリューションズ西日本  
事業サポート統括本部 技術本部 技術部 生産技術グループ  
技師 西野 大介

#### 4.3.8. ビジネスアプリケーション部会

(1)目的

- OSS ビジネスアプリケーションの積極的な普及啓蒙活動を行うことにより、各ビジネスアプリケーションの繁栄を図り、OSS の普及にも貢献する。

(2)参加対象

- OSS ビジネスアプリケーションに興味のある個人、団体、企業、研究者、学生
- OSS ビジネスアプリケーションを利用しているユーザ
- OSS ビジネスアプリケーションの取扱いや連携を検討する企業
- OSS ビジネスアプリケーションに係わっている技術者

(3)活動内容

- 定期的なセミナーおよびワークショップの開催

(4)活動周期

- 月1回程度のミーティング
- 2ヶ月に1回程度のセミナーもしくはワークショップ

(5)メリット&成果物

- セミナー及びワークショップの実績、報告

(6)リーダー名

- 株式会社ゼンク 代表取締役 増田 芳憲

- ・ 株式会社イージフ プロダクトマネジャー 杉本 琢磨

#### 4. 3. 9. 分散コンピューティング部会

##### (1)目的

Hadoop/Spark や Asakusa Framework 等、オープンソースな分散コンピューティング技術の導入活用に向けた普及促進を行う。

##### (2)参加対象

- ・オープンソースな分散コンピューティング技術に関連したソリューション/サービスを提供している、提供を検討している企業、技術者
- ・オープンソースな分散コンピューティング技術を利用している、導入を検討している企業、技術者

##### (3)活動内容

- ・ビジネス面・技術面での情報収集や情報交換
- ・普及促進に向けた情報展開(Web やセミナー等)
- ・ユーザコミュニティ/開発コミュニティとの相互協力

##### (4)活動方法

- ・メーリングリストによる情報交換
- ・部会(都内隔月開催)
- ・セミナー開催(年1回)

##### (5)メリット&成果物

- ・分散コンピューティング技術の活用に向けた各種情報交換の場を提供
- ・技術情報を中心とした情報展開の場を提供
- ・上記による各種情報の入手

##### (6)リーダー名

- ・株式会社ノーチラス・テクノロジーズ  
代表取締役社長  
目黒 雄一
- ・株式会社日立ソリューションズ 技術革新本部  
研究開発部 第2グループ 技師  
才所 秀明

#### 4. 4. オンライン情報提供(メールマガジン)

OSS 全般に関する情報や会員の製品・サービス及びイベント情報、OSS コンソーシアム

に関わるイベント情報及び OSS コンソーシアムのホームページコンテンツの紹介など、皆様にとって非常に有益となる情報を電子メールで配信致します。

配信は、全ての会員は勿論のこと、OSS コンソーシアムの活動(セミナーや部会など)に参加された方や OSS コンソーシアムホームページで登録した方、どなたでも無料で配信致します。

#### 4. 5. 会員優遇活動

当会では、下記に示すような優遇措置を企画しております。

詳細なメニューおよび優遇措置につきましては、決まり次第、会員様向けに順次メール配信させていただきます。

- ・(OSS 技術を幅広く普及させるため、)会員企業のご協力による教育を特別優遇にて受講できる

#### 4. 6. 広報・宣伝活動

他社・他団体主催イベントに参加し、当コンソーシアム活動及び成果物を発表する事で会員増へつなげます。

\*無料のセミナー、展示会に積極的に参加します。

#### 4. 7. 他団体との協業活動

業界、業界外他団体との交流を通じて、より多くのイベント共催を実施し、互いのリソースを活用する事でシナジー効果を発揮致します。

## 平成29年度 予算計画

平成29年度の予算計画を以下に示します。

単位(円)

勘定科目		予算額	備考
<b>収入の部</b>			
	前年度繰越金	¥2,233,974	
	年会費	¥2,832,000	96*12 6*28
	受取利息	¥0	
	前受金	¥0	
	雑収入	¥0	
	未払金	¥0	
	前払金	¥0	
	未収金	¥0	
<b>収入の部合計</b>		<b>¥5,065,974</b>	
<b>支出の部</b>			
<b>広報・渉外対応関連費用</b>			
	総会開催費	¥300,000	交通費、懇親会
	セミナー開催費	¥900,000	講師派遣 OSC64.8万
	宣伝広告費	¥300,000	会員募集等印刷費、展示会出展費用、名刺、ポスター、封筒
	広報委員会	¥50,000	
	事務消耗品費	¥20,000	判子、朱肉、領収書等、切手
	サーバー運用費	¥421,200	サーバーレンタル、Web 保守
	通信費	¥100,000	
	雑費	¥100,000	
<b>部会運営費用</b>			
	部会支援費	¥1,200,000	
<b>事務関連費用</b>			
	業務委託費	¥864,000	事務局委託費
	監事委託料	¥0	相殺のため出入り無し
<b>その他</b>			
	未払金	¥0	
	予備費	¥810,774	
<b>支出の部合計</b>		<b>¥5,065,974</b>	

## 第3号議案

## 平成29年度理事／監事選任の件

自：平成29年7月1日 至：平成30年6月30日

## 平成29年度 役員構成(案)

	会社名・所属名(五十音順)	代表者(敬称略)
理事	株式会社アックス	竹岡 尚三
	オープンソース・ソリューション・テクノロジー株式会社	小田切 耕司
	株式会社オープンソース・ワークショップ	永原 篤
	株式会社キャッチボール・トゥエンティワン	原田 慎太郎
	サイバーコム株式会社	渡辺 剛喜
	株式会社ゼンク	増田 芳憲
	株式会社デジタル・ヒュージ・テクノロジー	鶴川 徹
	TIS 株式会社	溝口 則行
	株式会社パドラック	杉本 等
	株式会社日立ソリューションズ	吉田 行男
	株式会社バイガコーポレーション	山崎 実
	三菱電機インフォメーションシステムズ株式会社	小林 敦
	ユニアデックス株式会社	田淵 秀
監事	大堀・山本法律事務所	大堀 健太郎

## 平成29年度 役員プロフィール

平成29年度役員候補の皆様のプロフィールを以下の通りご紹介します。

(社名・所属名五十音順・ふりがな敬称略)

## 1. 理事

竹岡 尚三(たけおか しょうぞう)

会社名 株式会社アックス  
 役職 代表取締役会長兼社長  
 所在地 京都市中京区烏丸通二条上ル蒔絵屋町 280 番地 マニュアルライフプレイス  
 京都 8F

小田切 耕司(おだぎり こうじ)

所属 オープンソース・ソリューション・テクノロジー株式会社  
 役職 代表取締役 チーフアーキテクト  
 所在地 東京都品川区西五反田 1-29-1 コイズミビル 8F

永原 篤(ながはら あつし)

所属 株式会社オープンソース・ワークショップ  
 役職 代表取締役  
 所在地 東京都中央区京橋 2 丁目 8 番 4 号 オックスフォードビル 2F

原田 慎太郎(はらだ しんたろう)

所属 株式会社キャッチボール・トゥエンティワン  
 役職 取締役社長  
 所在地 東京都千代田区九段南 3-9-12 九段ニッカナビル 7F

渡辺 剛喜(わたなべ こうき)

会社名 サイバーコム株式会社  
 役職 代表取締役社長  
 所在地 神奈川県横浜市神奈川区西神奈川 1-10-10

増田 芳憲(ますだ よしのり)

会社名 株式会社ゼンク  
 役職 代表取締役  
 所在地 神奈川県川崎市幸区柳町 1 番地 伸幸ビル 5F

鵜川 徹(うがわ とおる)

会社名 株式会社デジタル・ヒュージ・テクノロジー  
 役職 代表取締役  
 所在地 東京都千代田区岩本町 1-4-4 神田第4パークビル 3F

溝口 則行(みぞぐち のりゆき)

会社名 TIS株式会社  
 役職 IT 基盤技術本部 OSS 推進室 室長  
 所在地 東京都新宿区西新宿 6-24-1 西新宿三井ビルディング

- 杉本 等(すぎもと ひとし)  
会社名 株式会社パドロック  
役職 代表取締役  
所在地 静岡県湖西市白須賀 6282
- 吉田 行男(よしだ ゆきお)  
会社名 株式会社日立ソリューションズ  
役職 技術革新本部 研究開発部 主管技師  
所在地 東京都品川区東品川四丁目 12 番 7 号
- 山崎 実(やまざき みのる)  
会社名 株式会社ビイガコーポレーション  
役職 代表取締役社長  
所在地 神奈川県川崎市川崎区藤崎 1-29-4
- 小林 敦(こばやし あつし)  
会社名 三菱電機インフォメーションシステムズ株式会社  
役職 産業・サービス事業本部 通信・ネットワーク営業部長  
所在地 東京都港区芝浦4-13-23 MS芝浦ビル
- 田淵 秀(たぶち しゅう)  
所属 ユニアデックス株式会社  
役職 クラウド ITO サービス事業本部 本部長補佐  
所在地 東京都江東区豊洲 1-1-1

## 2. 監事

- 大堀 健太郎(おおほり けんたろう)  
会社名 大堀・山本法律事務所  
役職 代表弁護士・弁理士  
所在地 神奈川県川崎市川崎区東田町 6-2 ミヤダイビル 8F

OSS コンソーシアム事務局

〒212-0013 神奈川県川崎市幸区堀川町

580-16 川崎テックセンター1F

(株式会社マインド内)

TEL:044-272-9093 E-mail:staff@osscons.jp

東京事務局

〒141-0031 東京都品川区西五反田 1-29-1

コイズミビル 8F

(オープンソース・ソリューション・テクノロジー株式会社内)

TEL:03-6417-0753